

科目名	管弦楽の歴史	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	森本 頼子	単位	2	年次	2

＝授業科目の目標＝

西洋音楽の中心的なジャンルの一つである管弦楽（オーケストラ）の歴史を学びます。各時代における管弦楽の位置づけ、楽曲形態や楽器編成を把握したうえで、交響曲や協奏曲等の主要作品を分析・研究することで様式的特徴を具体的に学びとり、管弦楽の豊かな歴史について理解を深めます。

＝履修の条件と学習の方法＝

西洋音楽史の基礎的な知識をもっていることが望ましいです。配布プリントをもとに、予習復習をしてください。授業では、音楽鑑賞の時間を多く設けるため、私語は厳禁です。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス（講義の目標や内容の確認）、オーケストラとは
- 2回 バロック時代（1）オーケストラの始まり
- 3回 バロック時代（2）組曲、序曲
- 4回 バロック時代（3）協奏曲
- 5回 前古典派時代
- 6回 古典派時代（1）ハイドン
- 7回 古典派時代（2）モーツァルト
- 8回 古典派時代（3）ベートーヴェン
- 9回 ロマン派時代（1）ベルリオーズ
- 10回 ロマン派時代（2）メンデルスゾーン、ショパン
- 11回 ロマン派時代（3）リスト、ヴァーグナー
- 12回 ロマン派時代（4）ブルックナー、ブラームス
- 13回 ロマン派時代（5）ロシアの作曲家、その他
- 14回 近現代（1）19世紀末
- 15回 近現代（2）20世紀
- 16回 試験

＝成績評価の方法と評価の基準＝

期末試験の成績に加えて、出席状況や受講態度から総合的に評価します。毎回、出席確認を兼ねたコメントシートを提出してもらいます。

＝テキスト（必携）＝

使用しません。ただし、毎回プリントを配布するので、必ずファイリングして保管してください。